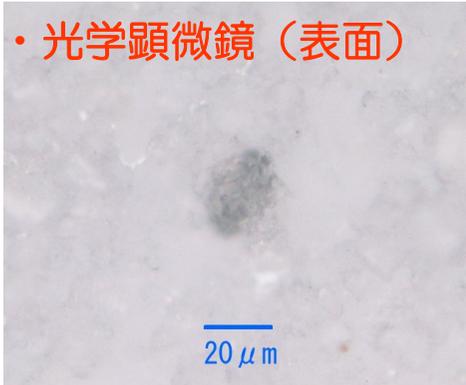
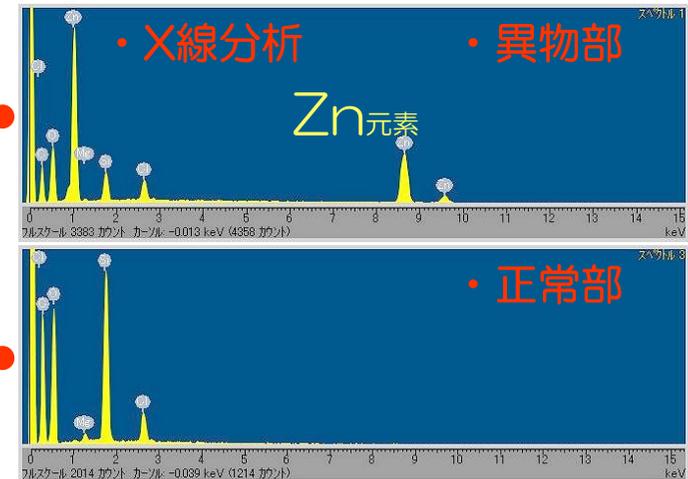
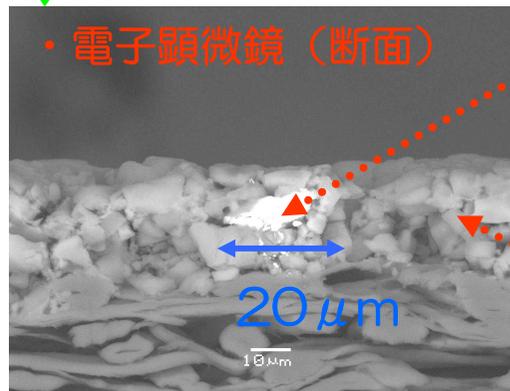


# 塗工層中の異物



断面化し、  
切断面を電子顕微鏡で観察



深さ方向の大きさと塗工層中の位置関係が分かります。

異物の元素組成を求めるには、EDS(エネルギー分散型X線分析)を測定します。

EDSの測定により、異物は亜鉛元素(Zn)を含む無機化合物であることが判明。

本分析結果を受けて、亜鉛元素の混入源を特定するために全工程を洗い出したところ、前工程の掃除不足によるコンタミが原因であると判明しました。

巴川分析センターは分析力でモノづくりを支援します。まずはお気軽にご相談ください。TEL:054-256-4163  
 FAX:054-256-4214 URL:<https://bunseki.tomoegawa.co.jp> E-mail:[bunseki@tomoegawa.co.jp](mailto:bunseki@tomoegawa.co.jp)